

～AR技術による浸水体験及びパネル展示による広報活動を実施～



R8. 3. 12

- 琵琶湖河川事務所では、流域治水の普及・推進や水害リスクの自分事化を目的に「第43回野洲川健康ファミリーマラソン大会」にてAR技術による浸水体験のPRを実施しました。
- また、瀬田川・野洲川の堤防除草で発生した刈草で作った堆肥の配布や、開催間近の野洲川総合水防演習（5月16日）等、野洲川での取組をパネル展示によりPRを行いました。
- 来場された皆さんに河川環境や水災害への関心を高めていただく機会となりました。



【開催概要】

- 日時 令和8年3月1日（日）9:00～12:00
- 主催 守山市、守山市教育委員会（後援：琵琶湖河川事務所）
- 会場 野洲川歴史公園サッカー場（ビッグレイク）



アンケート結果

流域治水のパンフレットや動画を見て、関心や理解は？

	高まった	少し高まった	変わらない	計
流域治水	4	1	0	5

浸水ARを体験したことで「水害時の避難」への関心や理解は？

	高まった	少し高まった	変わらない	計
浸水AR	52	12	3	67



流域治水の説明や浸水AR体験を実施しシールを貼る形式のアンケートを行いました



流域治水の説明の様子



浸水体験ARの様子

参加者の感想等

- ・泥水だと少しの水で足元が見えない。木も流れてきて危ない。
- ・社会の授業で水害について習った。水害は怖い。早く逃げる。
- ・今日の体験は楽しかったけど、本当の水害は怖い。

国土交通省 近畿地方整備局
琵琶湖河川事務所 流域治水課
〒520-2279
大津市黒津4-5-1
TEL 077-546-0867

【ホームページ】
事務所 アクア琵琶



【X(旧Twitter)】
事務所 WS琵琶

